## 青少年問題会議等報告

令和6年2月1日

	令和6年2月1日
件 名	令和 5 年度第 2 回鹿児島市青少年問題協議会 作成課 教育部 青少年課
日 時	令和6年2月1日(木) 9時30分~11時00分
場所	市教育総合センター 3階 青年会館 第一・二・三研修室
出席者	青少年問題協議会委員 14人(代理出会1人、欠席5人)
市出席者	委員:市こども未来局次長、市人権政策部部長、市教育委員会教育部長幹事:広報課長、地域づくり推進課、男女共同参画推進課長、 こども家庭支援センター、人権推進課長、学校教育課主幹、 保健体育課長、生涯学習課長、青少年課長事務局:青少年課4人
会 次 第	1 開会の挨拶 2 第1回青少年問題協議会協議内容・会議経過について 3 協議 (1) 令和4・5年度青少年健全育成等の実施状況について (2) 令和4・5年度青少年問題協議会専門委員会の報告について (3) 令和6年度青少年問題協議会計画について (4) その他(情報・意見交換) 4 閉会のあいさつ
主な 決定事項	〇 令和4・5年度青少年健全育成等の実施状況について 承認
	○ 令和4・5年度青少年問題協議会専門委員会の報告について 承認 承認 →
主な意見等	<ul> <li>○ 令和4・5年度青少年健全育成等の実施状況について</li> <li>・ 今年度も家庭教育学級を開設し、基本的生活習慣の確立や青少年をとりまく携帯電話・スマートフォン事情等に関する学習機会を設けることができた。</li> <li>・ ヤングケアラーについて、本人ではなく周囲からの相談が多い。</li> <li>・ 重篤なケースは今のところない</li> <li>・ 県警電話相談について、さらに周知の必要がある。</li> <li>○ 令和4・5年度青少年問題協議会専門委員会の報告について</li> <li>・ 各学校への配布の際には、その活用方法として、職員研修やPTA等において、「青少年に寄り添う支援」の資料として活用をお願いする。</li> <li>・ リーフレットについて、情報が多いと焦点がぼやけるのではないか。相談したい人にどうやって届けていくかが課題である。</li> <li>・ リーフレット配付の際は、ただ配るだけではなく、渡し方や配るタイミング等を考えて行うようにする。</li> <li>○ 意見交換</li> <li>・ 各機関連携しながら青少年育成健全に取り組んでいきたい。</li> </ul>
	<ul> <li>リーフレットの配布については、教職員、地域へ本協議会の想いを 伝えていきたい。</li> <li>本市も来年度以降、COCOLOプラン沿った施策を考えている。</li> </ul>